

# いしおか 市議会 だより

No.87

## 令和5年 第1回定例会

(2月21日～3月17日)

Ishioka City Council News -No.87-

定例会は  
年4回

3月

6月

9月

12月



内なる覚悟と、託された思いを胸に、空へ(写真/八郷地区で盛んなスカイスポーツ)

## INDEX

### —特集—

新たな議会体制、発足 ——4年間の任期がスタート .....	3
令和5年度予算、議会はどう見た？ ～予算特別委員会～ .....	4

定例会・臨時会ドキュメント .....	6
代表質問 .....	12
一般質問 .....	14
常任委員会の活動 .....	23



菱沼和幸  
貝地 2



岡野孝男  
上 曾



高野 要  
東府中



鈴木行雄  
東大橋



山本 進  
国府 2



村上泰道  
東光台 2



関口忠男  
根小屋



池田正文  
国府 7



玉造由美  
真 家



勝村孝行  
柴 内



谷田川 泰  
東府中



小松豊正  
総社 2



新田 茜  
若松 2



川井幸一  
柿 岡



櫻井 茂  
府中 3



石橋保卓  
貝地 2



岡野孝雄  
大 砂



鈴木将史  
大 増



富田雅史  
太 田



中根淳一  
石岡 1



鈴木康仁  
国府 2



飯村一夫  
下 林

石岡の未来のため、  
全力を尽くします



# 新たな議会体制、発足

## — 4年間の任期がスタート

令和5年5月1日、石岡市議会は、選挙で選ばれた22名の議員で新たなスタートを切りました。任期は、令和9年4月30日までの4年間です。

令和5年5月16日、改選後初めての議会となった令和5年第2回臨時会では、議長及び副議長の選挙が行われ、議長に関口忠男議員、副議長に村上泰道議員がそれぞれ選出されました。



▲関口議長(左)と村上副議長(右)  
(就任後、正副議長室にて)

### 就任のご挨拶

市民の皆様におかれましては、平素より、市議会に對しまして、ご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

私も、5月16日に開催いたしました第2回石岡市議会臨時会におきまして、議員各位のご推挙をいただき、第10代石岡市議会議長及び副議長に就任いたしました。市民の皆様が安全で住みやすく、そして活力と魅力にあふれたまちづくりを目指し、全力を尽くしてまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

これまで市民生活に大きな影響を与えてきた新型コロナウイルスも、新たな段階に移行しました。今後は、地域経済を立て直し、さらなる市民福祉の向上に取り組んでいく必要がございます。また、少子化対策など、当市の課題は山積しており、待ったなしの状況でございます。市民の皆様への負託を受けた私も議会の果たす役割は、今後ますます重要になってまいります。

私ども市議会といたしましても、市民の皆様の信頼に応えるべく、「開かれた議会」に向けた取り組みをさらに進めるとともに、「二元代表制の一翼として十分な議論を進め、市民の皆様への代表機関としての使命と職責を果たしてまいりる所存でございます。

どうか、今後とも市議会に對しましてご支援とご理解を賜りますようお願いを申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

石岡市議会

議長

関口

忠男

副議長

村上

泰道

## 正副議長プロフィール

議長

関口 忠男氏



平成19年から議員を務め、現在5期目。  
経済建設消防委員会委員長、議会運営委員会委員長、総務委員会委員長などを歴任。

議長職に就いて「石岡市議会基本条例を制定し、社会環境の変化に合わせて議会改革を進めてきた。この流れを今後とも継続し『開かれた議会』をさらに発展させていきたい」と抱負を語る。

座右の銘は「一意専心」。  
昭和35年生まれの63歳。根小屋在住。

副議長

村上 泰道氏



平成21年から議員を務め、現在5期目。  
経済建設消防委員会委員長、議会広報委員会委員長、議会運営委員会副委員長などを歴任。

副議長職に就いて「君子和而不同」の精神で、議会の公正・公平・円滑な運営に尽力していく。執行機関と緊張感のある関係を維持し、市政発展のため職責を全うしていきたい」と抱負を語る。

好きな言葉は「完遂」。  
昭和53年生まれの44歳。東光台二丁目在住。

# 令和5年度予算、 議会はどう見た？

予算特別委員会 [3月6日～3月9日]



## 令和5年度一般会計予算

**総額 371億円**  
(前年度比 +18億4,000万円)

### 主な事業内容と予算額

■シティプロモーションの推進	260万3千円
■ハーフマラソンの開催	1,585万円
■石岡駅周辺整備事業	2億6,313万7千円
■ゼロカーボンシティに向けた取組	1,311万5千円
■高浜駅周辺整備方針の検討	570万円
■産科医療施設開設支援基金	1億円
■通学支援の充実	1,046万9千円
■企業誘致の推進	2,363万8千円
■複合文化施設整備基金	1億円
■働き方改革の推進	2,725万4千円
■デジタル化の推進	1,300万円

## 予算特別委員会



新年度の当初予算案を詳しく審議するために、全議員が委員となり設置されるのが「予算特別委員会」です。

1～3日目は、各常任委員会（総務企画・文教厚生・産業建設）及び複合文化施設建設特別委員会が所管する部分についてそれぞれ審査が行われ、最終日となる4日目には、政策的判断を要する部分などを問う総括審査と採決が行われます。委員会の審査結果は、定例会最終日に本会議で報告された後、議会として「可決」「否決」等の意思決定が行われます。

各委員の質問の持ち時間は、各日1人当たり30分。限られた時間の中で、疑問点を市執行部にぶつけます。

委員会で質問が多かった主な事業を、Q&A形式でまとめました。

### 文化財

**文化財保護保存  
及び普及経費** 質問者数  
民俗文化財等調査業務  
委託料976万円など **4人**

**問** 文化財専門員を配置する目的は？

**答** 増加する寄贈資料への対応及び調査研究などを専門的な知見を活かし行ってもらうことや、職員の業務負担の軽減などを目的として雇用するもの。

**問** 民俗文化財等調査業務委託料の内容は？

**答** 市指定民俗文化財常陸国総社宮祭礼の獅子、山車、ささら行事の県指定に向け、学術的な資料を作成するための委託料。令和5年度、令和6年度の2年間をかけて行うもので、文化財専門員の協力を得ながら、市が主体となり力を入れていく。

### おまつり

**石岡の  
おまつり補助金** 質問者数  
742万2千円の交付先 **4人**

**問** 補助金の内容と交付先は？

**答** おまつりの運営等を行う団体へ交付するもの。申請希望が複数団体ある場合も、協議の上、一本化して申請いただきたいと考えている。

**問** 市は予算案を提出しているのだから、交付先は決まっていなくてはならないのでは。市長の決断が必要だと思うがどうか。

**答** 市が石岡のおまつりに補助金を出すことは、観光客をきちんとおもてなししていただくという意味合いが非常に強い。私としては、かつてそうであったように、観光協会に支出するのが正しいと思っている。

財政

財政推計(試算)

質問者数

推計期間の短縮

6人

**問** 今年度から財政推計の期間を10年間から8年間へ短縮した理由は何か。期間を短くすることで将来への危機感が薄れるような資料となるのではないか。

**答** 石岡市総合計画の計画期間である令和13年度までの8年間を区切りとした。歳入歳出の各要因等も変動が大きく、中長期的な見通しが困難になってきていることも要因であるが、10年間の推計自体は行っているため、資料の提示方法は今後検討したい。

**問** 財政調整基金・減債基金からの取り崩しが令和6年度から大きく減少する理由は何か。

**答** 歳出の投資的経費や扶助費が若干減少することを勧案したことが要因である。

T X 延伸

T X 延伸推進経費

質問者数

関係協議会負担金など  
65万1千円

3人

**問** T X 延伸推進経費65万1千円の内訳は？

**答** 6市町で構成するT X水戸・茨城空港延伸促進協議会負担金20万円、石岡市独自で設立しているT X石岡延伸推進協議会負担金40万円、印刷製本費5万1千円となっている。

**問** 石岡を通過して茨城空港方面へ延伸となった場合、石岡市として財源の見通しがあるのか。

**答** 整備費用と財源については、今後の延伸方面の決定と併せ、段階を踏みながら具体化されていくものと認識している。県の動向を注視しながら、関係団体と今後の方向性を含め検討していく。

給食費

給食費徴収経費

質問者数

学校での徴収から  
口座振替へ移行

2人

**問** 令和5年4月から学校給食費の公会計化が実施される。その目的のひとつとして、学校の業務負担の軽減があるにもかかわらず、未納者への通知の配布を学校にお願いする理由は？

**答** 学校からの通知として渡すことで、目を通してもらいたい意図がある。移行段階の初年度は、学校に協力いただきながら、収納率を上げていきたい。

**問** 公会計化に伴う徴収業務を行うための新たな人員配置はあるのか。

**答** 会計年度任用職員1名の予算要求を行っており、学校給食課の職員とともに徴収業務等の対応を行っていく。

旧市民会館

旧市民会館維持管理経費

質問者数

施設解体工事  
4億6,264万4千円

3人

**問** 解体工事の財源は？

**答** 対象事業費の90%を目安に旧市民会館解体事業債を財源として計上している。交付税措置はない。

**問** 市民会館の跡地は、国指定の常陸国府跡、府中城址がある一帯である。歴史的風致維持向上計画を作成し、歴史まちづくり法関係の支援制度を活用することで、補助金を受けながら整備できるのでは。

**答** 跡地の活用は、関係部局と調整をしながら、こういったものがふさわしいのか、国の補助金の活用も含め、早急に計画が立てられるように協議していきたい。

これらの質問を踏まえた  
審査結果は次ページ以降へ！



総務企画



文教厚生



産業建設・複合文化



総括

▲すべての質問を網羅した、予算特別委員会の録画映像はこちら

**定例会・臨時会**  
**ドキュメント**

- ◆ 第1回臨時会 [2月7日]
- ◆ 第1回定例会 [2月21日～3月17日]
- ◆ 第2回臨時会 [5月16日]

**第1回臨時会 補正予算など2議案を審議**

第1回臨時会では、市長から補正予算1件と教育委員会教育長の任命に関する議案の計2件が提出されました。

令和4年度一般会計補正予算(第12号)は、6036万3000円を追加し、歳入歳出予算総額を384億7640万7000円とするものです。主な内容としては、衛生費において、妊娠期から出産、子育てまで一貫した伴走型相談支援及び経済的支援を一体的に実施する経費として、いしおか出産子育てサポート事業5162万3000円などとなっています。

教育委員会教育長の任命につき同意を求める議案は、石岡市教育委員会教育長が令和5年1月31日をもって退職したことに伴い、後任の教育長を任命するため、議会の同意を求めるものです。

これら2議案については、質疑の後、いずれも原案のとおり可決しました。

**第1回定例会 令和5年度予算の審議**

第1回定例会では、令和5年度各会計予算、令和4年度補正予算、石岡市複合文化施設整備審議会条例の制定など、市長から46件の案件が提出されました。

このうち、令和5年度予算編成について、市長からは「物価の高騰が市民生活に影響を及ぼす中で、様々な市の課題に対応し『誰もが輝く未来へ 共に創る石岡市』を目指すための予算編成を行った」との説明がありました。

議会では、令和5年度各会計予算を詳しく審議するため、予算特別委員会を設置して4日間にわたって審査を行いました。

定例会最終日に予算特別委員長から「いずれも原案可決すべきも

の」との審査結果が報告され、討論の後、採決を行った結果、令和5年度各会計予算はいずれも原案のとおり可決しました。

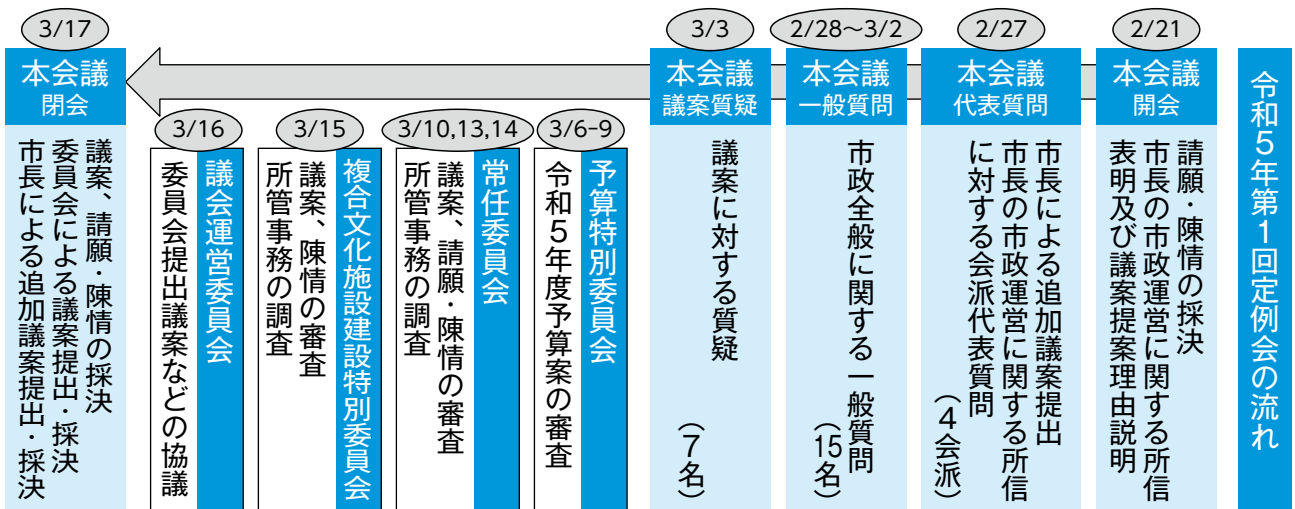
**令和5年度予算以外の主な議案の概要**

令和4年度一般会計補正予算(第13号)は、歳入歳出それぞれ5億6935万9000円を減額し、歳入歳出予算総額を379億704万8000円とするもので、事業費の確定等により財源調整が必要な経費、後年度の財政負担軽減を図るための基金の調整及び緊急性の高い事業等に対応する経費で構成されています。

石岡市複合文化施設整備審議会条例の制定は、複合文化施設整備事業について調査審議を行い、意見を求める附属機関として、新たに石岡市複合文化施設整備審議会を設置するものです。

石岡市学校設置条例の一部改正は、令和6年4月1日に高浜・三村・関川・南小学校を「南小学校」として、府中・北小学校を「府中小学校」としてそれぞれ統合再編するものです。

石岡市スポーツ交流施設条例の制定は、旧城南中学校施設及び旧





補正予算の主な事業と予算額			
臨時会 第1回	■いしおか出産子育てサポート事業	5,162万3千円	
第1回定例会	■過誤納還付金(国・県負担金精算に伴う返還等)	1億8,928万2千円	
	■旭台会館管理経費	用地購入	450万円
		補償補填及び賠償金	109万9千円
	■フラワーパーク管理運営費	1,768万8千円	
臨時会 第2回	■子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	5,941万4千円	
	■低所得ふたり親世帯支援給付金給付事業	4,259万9千円	

有明中学校施設を、既存の朝日スポーツ交流施設と同様に石岡市スポーツ交流施設として位置付けるもので、使用料の設定などが盛り込まれています。

損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解議案は、石岡市旭台会館の駐車場用地に係る平成30年4月1日締結の土地賃貸借契約について、損害を賠償し、和解するためのもので、この議案に関連し、令和4年度石岡市一般会計補正予算(第14号)として、駐車場用地の購入費及び損害賠償金が計上されています。

令和4年度石岡市一般会計補正予算(第15号)は、いばらきフラワーパークの駐車場について、ゴールデンウイークや春バラの時期に向け早急に整備するための経費として1768万8000円が計上されています。

### 定例会最終日 旭台会館駐車場用地に係る議案2件を否決

今回市長から提出された議案等は、最終日に提出された人事案件(人権擁護委員の推薦)を除き各委員会に付託して審査を行いました。定例会最終日、討論を経て採決を行った結果、旭台会館駐車場用地に係る議案2件を否決しました(詳細は8ページ)。また、その他の市長提出議案については、い

ずれも原案のとおり可決しました。

### 第2回臨時会 新たな議会の構成が決定

4月23日に行われた石岡市議会議員一般選挙により、22名の石岡市議会議員が誕生しました。5月16日には、議員からの請求に基づき、市長が第2回臨時会を招集しました。

### 議会の招集請求

議会の招集は原則として市長が行いますが、議員定数の4分の1以上(石岡市議会の場合、6名以上)の議員により、市長に対し、臨時会の招集を請求することができます。今回は、市長の選挙などを行うため、全議員(22名)の署名をもって、市長に対し臨時会の招集請求を行いました。

#### 【地方自治法第101条(一部抜粋)】

- 1 普通地方公共団体の議会は、普通地方公共団体の長がこれを招集する。
- 3 議員の定数の4分の1以上の者は、当該普通地方公共団体の長に対し、会議に付すべき事件を示して臨時会の招集を請求することができる。

改選後初めての議会となったこの日、議長・副議長の選挙が行われました。選挙に先立ち、休憩中に

所信表明会が行われ、議長・副議長の職を志願する議員が、議会運営への抱負を力強く語りました。所信表明会後に行われた投票の結果、議長に関口忠男氏、副議長に村上泰道氏が選出されました。併せて、各常任委員会・議会運営委員会・議会広報委員会委員の選任などが行われ、新たな議会構成が決まりました(詳細は24ページ)。

### 市長提出議案7件を可決

第2回臨時会において、市長からは、専決処分承認を求める議案4件及び監査委員の選任につき同意を求める議案など、計7件が提出されました。

専決処分の承認議案の内容は、地方税法の改正に伴う石岡市税条例の改正のほか、低所得の子育て世帯の支援のための給付金支給経費を計上した令和5年度一般会計補正予算(第1号)などです。

市長提出議案は、採決の結果、いずれも原案のとおり可決しました。

質疑から読み解く

## ギカイの視点



条例

予算

補正  
予算

第1回定例会

## 旭台会館駐車場用地購入に関する補正予算案・和解議案を否決

令和2年第3回定例会で可決した「原状復旧⇒返還」から、「購入」への方針変更

市が駐車場用地として借りていた石岡市旭台会館裏手の土地については、執行部から土地の購入に関する議案が提出された平成29年以降、その是非などをめぐり、様々な議論が繰り広げられています(下表参照)。

第1回定例会では、執行部から、用地購入、及び賃貸借契約期間満了(平成31年3月31日)以降の賃料相当額(遅延損害金を含む。)を損害賠償金として支払うための議案が提出されました。

議案質疑、常任委員会での審査を経て、定例会最終日には、各議員から「会館の利用者数になかった用地が確保でき利便性が大きく向上することを評価し、認めるべき」との賛成討論、「(令和2年第3回定例会で可決した)土地を返す話から、逆転して購入するという話。地権者の都合のいいように市が振り回されていていいのか」などの反対討論が行われ、採決の結果、賛成少数で否決しました。

時期(会議)	市執行部の動き	議会の対応
平成29年8～9月 (第3回定例会)	借地している土地の購入を含む補正予算案を提出 (土地購入費:957万円)	・「再検討すべき」などの意見があり、土地購入に関する予算を全額減額した <b>修正案</b> を賛成多数で <b>可決</b>
平成31年2～3月 (第1回定例会)	土地の購入を含む平成31年度予算案を提出 (土地購入費:951万8千円)	・旭台会館の今後の在り方、さらなる協議の必要性等についての質問、意見などがあり、賛成少数で <b>否決</b>
<b>土地の賃貸借契約期間が満了(平成31年3月31日)</b>		
令和2年2～3月 (第1回定例会)	借地料を従前の25万8千円から60万円へ増額した令和2年度予算案を提出	・「増額の根拠が不明確」などの意見があり、予算を従前の25万8千円へ減額した <b>修正案</b> を賛成多数で <b>可決</b>
令和2年9月 (第3回定例会)	土地の原状復旧工事を行った上で地権者へ返還するとして、補正予算案・和解議案を提出 (工事費:600万円)	・原状復旧の考え方、積算根拠などについて質問があり、全会一致で <b>可決</b>
令和3年2～3月 (第1回定例会)	原状復旧工事に関して地権者との協議が難航し、年度内の工事完了が困難であるとして、原状復旧工事の契約解除に伴う工事受注者への損害賠償に係る議案を提出 (損害賠償額:47万1,586円)	・常任委員会の審査で、「原案可決すべきもの」と決した上で、「 <b>損害賠償に係る支出は、原因者である地権者へ求めるべき</b> 」との附帯決議(※)を全会一致で <b>可決</b> ・その後の本会議でも、全会一致で <b>可決</b> ・令和2年第3回定例会で可決した和解議案の記載内容や口頭説明の不足に対し、「 <b>議案の記載内容及び口頭説明の適正化を求める決議案</b> 」を全会一致で <b>可決</b>
令和3年3月 (第3回臨時会)	市側で原状復旧工事を行わず、損害賠償金を地権者へ支払うとして、補正予算案・和解内容の変更議案を提出 (損害賠償額:587万円(原状復旧工事の契約解除に伴う工事受注者への損害賠償金である47万1,586円を差し引いた額))	・「当初予定していた原状回復工事を金銭による損害賠償に代替するような今回の措置を取った場合、これからの市の借地契約においても非常に悪い前例となる」などの意見があり、賛成少数で <b>否決</b> ・「 <b>議決結果の誠実な執行及び事務執行体制の改善を求める決議案</b> 」を全会一致で <b>可決</b>
令和5年2～3月 (第1回定例会)	土地の購入を含む補正予算案・和解議案を提出 (土地購入費:450万円 損害賠償額:109万9千円)	・常任委員会の審査において「原案可決すべきもの」と決する ・その後の本会議では、各議員による賛成・反対討論があり、採決の結果、賛成少数で <b>否決</b>

表 旭台会館駐車場用地に関する議会での議論の経過

## (※) 附帯決議

議会または委員会における審査の対象となる案件の議決に当たって、議会の意思を表明するため、付随的に付けられる意見または要望の決議のこと。



議会用語集



第1回定例会

スポーツ

スポーツ交流施設条例の制定

旧城南・旧有明中の位置付けを明確化

廃校後、グラウンド、体育館、武道館等について市民への貸出しを行うなど有効活用を図ってきた旧城南・旧有明中学校施設について、スポーツ施設として条例に定め、適切な維持管理を行う。

問

旧城南中学校施設のグラウンド照明の球切れ等については、数年前から利用者をはじめ、複数の議員が改修要望をしていたが、放置されてきた。今後の対応及びスケジュールは。

答

廃校後の活用方針がこれまで定まっておらず、施設を維持するための十分な予算確保が困難な状況にあった。  
2月に行った利用者への説明会での意見を踏まえ、使用料については6か月間、100%の減免措置を考えている。また、優先順位をつけて計画的な修繕を行う。修繕工事が間に合わないなど、使用料を頂くに至らないと判断した施設については、減免期間の延長なども含めた検討が必要と考えている。

第1回定例会

複合施設

複合文化施設整備審議会の設置

審議会設置のための条例を制定

現在検討を行っている複合文化施設整備について調査審議を行い、意見を求める附属機関として新たに複合文化施設整備審議会を設置するもの。学識経験者3名、市議会議員3名、関係団体代表5名、市民代表6名の計17名の委員構成を想定。

問

任期は2年ということだが、審議会が答申を出すタイミングはいつなのか。

答

令和5年度末に中間答申、最終年度に最終答申をいただく想定。令和5年度は建設地、機能、規模、事業手法を中心に議論いただき、中間答申で一定の答えをいただきたいと考えている。

問

執行部と審議会で検討結果に大きな乖離があった場合、どのように対応するのか。

答

意見が違う場合もないとは言えないと思う。その場合には、執行部内の検討委員会に持ち帰り、審議会でも再度協議いただく。そういった議論を重ねて積み上げていきたい。

請願陳情

請願・陳情の審議(1)

受理した請願・陳情のうち、請願5件、陳情9件について結論を出しました。(続きは次ページ)

●石岡市所有公用車、刈り払機、チェーンソーなどを使用して公益活動を実施する市民団体への貸し出しの実施に関する請願(紹介議員:関口忠男)【不採択】

請願趣旨 路肩の草刈りなどの軽微な業務に市民の協力をもらうため、土・日・祝日において、市の公用車などを、まちを良くしようという市民グループ等の市民団体へ貸し出しするよう求める。

委員会の意見 「草刈り機とチェーンソーは現在貸し出しており、公用車の貸し出しは、保険の見直しのための費用もかかる。休日でも必要があれば、回収は行うことを考えれば、採択する必要はないのでは」などの意見が出されました。

●石岡市における学校給食費の滞納額の解消にかかる請願(紹介議員:関口忠男)【不採択】

請願趣旨 学校給食費滞納額の問題について、教育委員会全体の問題として捉え、先送りすることなく、早急な解決を求める。

委員会の意見 「過年度分を増やさないためには、現年度を徴収すること以外ない。漏れがないようにしていただければ」「請願本文に示されているような、「職員が職務怠慢」ということはないと思う」などの意見が出されました。

●石岡市公共下水道・農業集落排水事業における使用料金の滞納額の解消にかかる請願(紹介議員:関口忠男)【不採択】

請願趣旨 公共下水道事業・農業集落排水事業における使用料金滞納額の早急な解決を求める。

委員会の意見 「担当職員は収納対策を鋭意やっていると思う。引き続き力を入れてやってもらうということで執行部のほうは対応できると思うので、この請願は採択に値しないと判断する」などの意見が出されました。

●石岡市教育委員会スクールバス委託契約の一者随意契約の改善に係る請願(紹介議員:関口忠男)【不採択】

請願趣旨 小学校のスクールバス委託契約が一者随意契約で落札されていることに対し、納税者から疑惑を抱かれ、業者と癒着する原因を作ることのない入札制度改革が必要であることから、改善を求める。

委員会の意見 「場合によっては随意契約でも問題ないということなので、改善は図るべきだが、請願は不採択でいいのでは」などの意見が出されました。

●石岡市における各種選挙時市内3ヶ所の期日前投票所投票者数のホームページへの掲載に係る請願(紹介議員:関口忠男)【不採択】

請願趣旨 3ヶ所の期日前投票所における投票所別の投票者数をホームページに掲載するよう求める。

委員会の意見 「市内3ヶ所どころでも期日前投票できるのであれば現行のままでも支障がないように考え、投票所別の投票者数の把握は意味がないのではないか」などの意見が出されました。

●石岡市太陽光発電設備設置事業の手続に関する条例の改正についての陳情【不採択】

陳情趣旨 近隣市は発電出力を50キロワット未満10キロワット以上を対象として、地域住民への説明会を条件としているなど、他市の状況と比べて石岡市の条例に課題などが生じてきていることから、条例の改正を求める。

委員会の意見 「現在、近隣住民と事業者の間で問題が多くあることは十分理解するところだが、陳情に条例の改正内容について細かく記載されているため、このまま採択してしまうと、今後の運用については厳しいものになってしまうのではないか」などの意見が出されました。

●避難所の機能強化に向けた、太陽光発電設備及び大型蓄電池の設置に関する陳情【不採択】

陳情趣旨 現在の避難所には発電機しかなく、継続的な運営に支障があるため、モデル事業として、国や県の財源の活用を検討の上、石岡第2避難所(府中小学校体育館)に太陽光発電設備及び大型蓄電池の設置を求める。

委員会の意見 「太陽光発電の設備は必要ではあるが、限られた財源の中で費用対効果を考えてときに、大型の予算をかけることについては判断が難しい」などの意見が出されました。

●石岡市複合文化施設に関する陳情【不採択】

陳情趣旨 現在検討が進められている複合文化施設について、脱炭素の取組と防災対策の一環として、太陽光、蓄電装置、地下シェルター付き避難所を仕様に取り入れることを求める。

委員会の意見 「現時点ではこれを取り入れるという判断は難しいのではないか」などの意見が出されました。

請願  
陳情

請願・陳情の審議(2)

●市立小・中学校における学校管理費の適切な予算に関する陳情【不採択】

**陳情趣旨** 限られた予算の中で草刈り等に十分な対応ができず、児童生徒の安全な学校生活が不十分となり、また、保護者の協力度も希薄になってきていることから、学校管理費の適切な予算拡充を求める。

**委員会の意見** 「予算流用ができるのであれば、各学校にお任せし、限られた予算の中で対応していただければいいのではないか」などの意見が出されました。

●地域農業の活性化と耕作放棄地対策の一環として、サツマイモ作付面積の拡大対策に関する陳情【不採択】

**陳情趣旨** 脱炭素の一環としてサツマイモメタン発酵による発電事業が各地区で検討されている。県・市のイメージアップのため、サツマイモメタン工場を設立し社会に貢献するよう、県への要請を求める。

**委員会の意見** 「市で優先して行わなければならない課題、問題があり、事業の優先順位を考えなくてはいけないのではないか」などの意見が出されました。

●水田二毛作の促進に関する陳情【不採択】

**陳情趣旨** 霞ヶ浦導水事業が完成し汚染対策が進むまで、二毛作を展開し土地改良が必要であることから、小麦と米の二毛作を促進し、農家の収入の安定を図るため、市の営農指導の徹底を求める。

**委員会の意見** 「現在の農業を取り巻く状況は年々逼迫しており、食糧難ではあるが、今それ以上に肥料代や燃料代などすべてが高騰しており、この二毛作を実現しようとするなどは到底不可能ではないか」などの意見が出されました。

●高浜地区開発に関する陳情【不採択】

**陳情趣旨** 霞ヶ浦導水事業の完成を控え、地区発展のため、高浜地区への淡水魚の養殖所設置を求める。

**委員会の意見** 「養殖場の設置もあくまで民間が主体で行い、継続して経営していくというものになるのではないかと。市が継続的に事業者に押し付けていけるというものではないのではないか」などの意見が出されました。

●石岡市児童館再建に関する陳情【採択】

**陳情趣旨** 石岡市児童館の再建、再開と建て替えについての前向きな検討と、検討の進捗状況について随時情報提供を求める。

**委員会の意見** 「昨年の第4回定例会において同趣旨の陳情が出され、採択されている。いかに児童館の役割が大きかったかがこの陳情にも書いてあり、1,987人という大変多くの署名が添えられているので、採択すべき」などの意見が出されました。

●東成井小学校における運営の適正化に関する陳情【不採択】

**陳情趣旨** 東成井小学校5・6年生が参加した遠足において、本来経験できるはずだった国会議事堂見学が果たせなかったことに対し、学校からの説明会開催や、苦情・問題処理機関の設置等を求める。

**委員会の意見** 「国会議事堂見学の予約がされていないといった記載が事実でないことが執行部の説明で分かった」「この陳情は正確性が欠けているので不採択かと思う」などの意見が出されました。

# 議案の審議結果

## ■全会一致で可決

第1回臨時会	
予算	令和4年度石岡市一般会計補正予算(第12号)
人事	教育委員会教育長の任命(岩田利美氏)
第1回定例会	
予算	令和5年度石岡市駐車場特別会計予算
	令和5年度石岡市霊園事業特別会計予算
	令和5年度石岡市介護サービス事業特別会計予算
	令和5年度石岡市水道事業会計予算
	令和5年度石岡市公共下水道事業会計予算
	令和5年度石岡市農業集落排水事業会計予算
	令和4年度石岡市一般会計補正予算(第13号)
	令和4年度石岡市一般会計補正予算(第15号)
	令和4年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
	令和4年度石岡市駐車場特別会計補正予算(第2号)
	令和4年度石岡市霊園事業特別会計補正予算(第1号)
	令和4年度石岡市介護保険特別会計補正予算(第3号)
	令和4年度石岡市介護サービス事業特別会計補正予算(第2号)
	令和4年度石岡市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
	令和4年度石岡市水道事業会計補正予算(第3号)
	令和4年度石岡市公共下水道事業会計補正予算(第3号)
	令和4年度石岡市農業集落排水事業会計補正予算(第3号)
条例	石岡市個人情報保護法施行条例の制定
	石岡市情報公開・個人情報保護審査会条例の制定

第1回定例会	
条例	石岡市複合文化施設整備審議会条例の制定
	石岡市産業活動の活性化及び雇用機会の創出のための固定資産税の特例措置に関する条例の一部改正
	石岡市基金条例の一部改正(石岡市宮墓地整備等基金の設置)
	石岡市基金条例の一部改正(石岡市複合文化施設整備基金の設置)
	石岡市基金条例の一部改正(石岡市産科医療施設開設支援基金の設置)
	石岡市学校設置条例の一部改正
	石岡市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
	石岡市スポーツ交流施設条例の制定
	石岡市保育所条例の一部改正
	石岡市子ども・子育て会議条例の一部改正
	石岡市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
	石岡市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正
	石岡市国民健康保険条例の一部改正
	茨城県フラワーパーク条例の一部改正
	石岡市下水道事業等の設置等に関する条例の一部改正
	石岡市消防職員定数条例の全部改正
	人事
その他	公の施設の広域利用に関する協議
	市道の認定(石岡地内)
	市道の認定(杉並一丁目地内)

■ 全会一致で可決・採択

第1回定例会	
その他	工事請負契約の締結 (R4(仮称)石岡駅西口交流施設駐車場整備工事)
議員提出	石岡市議会の個人情報保護に関する条例の制定
陳情	石岡市児童館再建に関する陳情

第2回臨時会	
予算	令和5年度石岡市一般会計補正予算(第2号)
条例	専決処分の承認 (石岡市税条例の一部改正)
その他	専決処分の承認 (石岡市都市計画税条例の一部改正)
その他	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解 (公用車による物損事故に係るもの)
人事	監査委員の選任(菱沼和幸氏)

■ 賛否が分かれたもの (賛成多数で可決)

※「○」は賛成、「●」は反対、「-」は退席等  
※議長は、採決に加わりません。

議員名		鈴木康仁	飯村一夫	新田幸一	川井幸一	櫻井保卓	石橋孝雄	岡野由美	玉造孝行	勝村孝行	谷田川泰	小松豊正	山本進	村上泰道	関口忠男	池田正文	岡野孝男	徳増千尋	高野要	鈴木行雄	
第1回定例会	令和5年度石岡市一般会計予算	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度石岡市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度石岡市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度石岡市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議員名		鈴木将史	富田雅史	中根淳一	鈴木康仁	飯村一夫	新田幸一	川井幸一	櫻井保卓	石橋孝雄	岡野由美	玉造孝行	勝村孝行	谷田川泰	小松豊正	山本進	村上泰道	池田正文	菱沼和幸	岡野孝男	高野要	鈴木行雄	
第2回臨時会	専決処分の承認 (石岡市国民健康保険税条例の一部改正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

■ 賛否が分かれたもの (賛成少数で否決・不採択)

議員名		鈴木康仁	飯村一夫	新田幸一	川井幸一	櫻井保卓	石橋孝雄	岡野由美	玉造孝行	勝村孝行	谷田川泰	小松豊正	山本進	村上泰道	関口忠男	池田正文	岡野孝男	徳増千尋	高野要	鈴木行雄		
第1回定例会	令和4年度石岡市一般会計補正予算(第14号)	●	○	●	●	●	○	●	○	●	●	○	●	○	●	●	○	○	○	○	○	
	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解 (旭台会館駐車場用地に係るもの)	●	○	●	●	●	○	●	○	●	●	○	●	○	●	●	○	○	○	○	○	
	石岡市所有公用車、刈り払機、チェーンソーなどを使用して公益活動を実施する市民団体への貸し出しの実施に関する請願(紹介議員:関口忠男)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	-	●	●	●	
	石岡市教育委員会スクールバス委託契約の一方随意契約の改善に係る請願(紹介議員:関口忠男)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●
	石岡市における各種選挙時市内3ヶ所の期日前投票所投票者数のホームページへの掲載に係る請願(紹介議員:関口忠男)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○	●	●	●	●

■ 賛成なしで不採択

第1回定例会	
請願・陳情	石岡市における学校給食費の滞納額の解消にかかる請願(紹介議員:関口忠男)
	石岡市公共下水道・農業集落排水事業における使用料金の滞納額の解消にかかる請願(紹介議員:関口忠男)
	石岡市太陽光発電設備設置事業の手続に関する条例の改正についての陳情
	避難所の機能強化に向けた、太陽光発電設備及び大型蓄電池の設置に関する陳情

第1回定例会	
陳情	石岡市複合文化施設に関する陳情
	市立小・中学校における学校管理費の適切な予算に関する陳情
	地域農業の活性化と耕作放棄地対策の一環として、サツマイモ作付面積の拡大対策に関する陳情
	水田二毛作の促進に関する陳情
	高浜地区開発に関する陳情
東成井小学校における運営の適正化に関する陳情	

<<会議の欠席状況>> 2/21 本会議 徳増千尋 3/1 本会議 徳増千尋 3/13 総務企画委員会 徳増千尋  
3/15 複合文化施設建設特別委員会 鈴木行雄



市長に聞く！

# 代表質問

[2月27日]

市政に関する調査研究などの議会活動を共同で行う「会派」を代表する議員が、次年度に向けて示された市長の所信表明の内容を直接聞いた代表質問。

所属議員3人以上の会派が質問することができます。

質問会派 (所属人数)	所属議員	質問者	質問項目	頁
しほうかい 紫峰会 (6名)	岡野 孝男 (代表)	関口 忠男	市政運営に関する所信と施策概要	12
	池田 正文			
	関口 忠男			
	村上 泰道			
	谷田川 泰			
	飯村 一夫			
れいわ かい 令和の会 (3名)	山本 進 (代表)	山本 進	令和5年度 市政運営に関する所信と施策概要	
	鈴木 行雄			
	勝村 孝行			
じみん こうめい 自民・公明 クラブ (3名)	菱沼 和幸 (代表)	玉造 由美	市政運営に関する所信と施策概要	13
	玉造 由美			
	岡野 孝雄			
せきしょうかい 石翔会 (3名)	川井 幸一 (代表)	櫻井 茂	令和5年度 市長の所信と施策概要	
	櫻井 茂			
	新田 茜			

(注) 会派及び所属議員の構成は、代表質問実施(令和5年2月27日)時点のものです。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

しほうかい  
紫峰会

輝く未来に向け石  
岡市の魅力発信を

【質問者】関口 忠男



動画

問

輝く「魅力向上」プロジェクトの

中のシティプロモーションの推進について、積極的な魅力発信は、関係人口の増加や市の活性化につながるものと考えます。市長が先頭に立ち、プロジェクトを推進することで、10年後、20年後の石岡市の輝く未来をつくり上げていただきたいと思いますが、どのような事業展開を行うのか伺います。

また、観光連携応援事業では、市内の観光施設や団体が連携し新たな事業を展開するための補助金を創設していくとのことですが、多くの連携が図られることで当市の魅力度が上がることを期待しているところですが、この連携補助金について内容を伺います。

答

シティプロモーション指針に基づき、市民向けワークショップや市職員の情報発信力向上研修、ブランドメッセージをテーマとした動画コンテスト、ロゴマークを使った啓発グッズ作成等を展開し、当市の魅力を発信していきます。

また、統一的なデザイン案内板設置に向けサイン計画を策定し、広報紙やSNSを活用した情報発信にも継続して取り組んでいきます。

さらに、市内の観光施設や団体の2事業者以上が連携する新規の事業に活用できる補助金を創設します。市内に点在している観光資源や施設の連携が促進されることで、当市の魅力向上と観光客の誘客、関係人口の増加が図れるものと考えます。

れいわ かい  
令和の会

## 他市連携で政策のさらなる推進を

【質問者】山本 進



動画

**問** 令和5年度のリーディングプロジェクト中、輝く「ひと」プロジェクトの高浜駅周辺整備計画について、高浜駅周辺の整備方針と駅舎の橋上化に向けた協議状況を伺います。また、早い時期に小美玉市との連携を強化して、駅舎の橋上化の実現に向けた取組を具体化すべきであると考えますが、見解を伺います。

次に、輝く「ひと」プロジェクトのうち、産科医療施設開設支援基金の目的について伺います。また、産科医療施設開設支援について、石岡市、小美玉市、かすみがうら市の3市で一緒に中身を考えていきたいとありましたが、3市の協議をいつからどのように進めていくのか伺います。

**答** 高浜駅周辺整備については、住民アンケートの結果などから、駅のバリアフリー化の要望が多かったことから、JRなどとも協議しながら整備手法や財源の検討をしていく予定です。今後、整備計画が具体化した際には、小美玉市との連携についても可能性を探りたいと考えます。

産科医療施設開設支援基金は今後具体的な施策が決定次第、ハード面の施策を実施することを想定し、その財源確保を目的として1億円を積み立てるものです。産科医療施設開設支援として、令和5年度当初から3市で調査研究と地域の医療機関へのヒアリングを実施し、その結果を踏まえ、年度内に事業を決定していく予定です。

じみん こうめい  
自民・公明  
クラブ

## 輝く石岡へのチャレンジと意気込み

【質問者】玉造 由美



動画

**問** 輝く「魅力向上」プロジェクトでは、つくばねマラソンをハーフマラソンに移行することですが、今回初めてのチャレンジとなるその効果について伺います。また、交流人口の増加と中心市街地の活性化だけを目的とするのはもったいないと思います。大切な地球、石岡の豊かな自然の中で開催されるハーフマラソンは、まさにゼロカーボンシティを目指す自治体として周知啓発を行う絶好の機会と考えますが、見解を伺います。

さらに市長は、全ての市民が幸せを感じられる社会、特に子どもたちが石岡市に誇りを持って自らの未来に夢を描ける社会を目指すとのことですが、その意気込みを伺います。

**答** ビギナーランナーでも完走しやすいハーフマラソンは、完走後に観光を楽しめるメリットがありま

す。マラソンを通じ石岡の魅力を感じてもらえる大会となるよう準備を進めます。また、ご意見を参考に、コースに含まれる自然豊かな里山の保全といった、ゼロカーボンに関連した啓発・広報活動の実施を検討していきます。当市が10年後、その先まで輝き続けるためには、子どもたちが当市に誇りを持って自らの未来に夢を描ける社会を構築することが私たちの責任であると考えます。あらゆる世代の皆様と行政が一丸となり、共に生きる・共に育つ・共に働く石岡を目指して総力をあげて取り組んでいきます。

せきしょうかい  
石翔会

## 市職員がチャレンジできる環境整備

【質問者】櫻井 茂



動画

**問** 市長の目指すまちづくりが迷いなく進むには、職員の知恵と努力、的確な情報分析と市長の英断が欠かせません。目的がどこで、いつまでに到着するのかしっかりと確認し合い、理解することで責任を全うしてほしいと考えますが、近年、「チャレンジする市役所」の目指す方向とは裏腹に、若手職員が年度途中で退職するケースが多々見受けられます。この事実をどのように受け止め、どのような人材の損失防止に向けた取組をしているのか伺います。

また、職員相互の信頼関係の醸成のために、所属の垣根を越えた交流や情報交換ができる機会が必要ではないかと思いますが、考えを伺います。

**答** ご指摘のとおり、当市で若手職員が退職している現状があります。今後の対策として、現在進めている全庁業務分析に基づき、業務の進め方を見直すことでワーク・ライフ・バランスの充実、柔軟な働き方改革による職場環境の充実を図るほか、昇格制度や人事ローテーションの改善など、職員が安心して働き続けられるようバランスの取れた職員配置、魅力ある組織づくりに努めます。

職員同士の関係が希薄になっていく昨今、ここ数年は実施できていなかった職員互助会の親睦事業を再開させるなど、職員が交流を深めることで職員相互の信頼を構築できる環境を整備していきます。

市政を問う！

# 一般質問

[2月28日～3月2日]

各議員が、市の行う事業の内容を問いただしたり、政策提案をしたりする一般質問。議員と市執行部との真剣勝負が繰り広げられます。

質問者	質問項目	頁
鈴木 康仁	企業誘致活動の取組	15
	いしおかデジタル商品券	
	給食費の無償化	
川井 幸一	石岡市の人口減少対策	
高野 要	石岡市立小学校統合	16
	石岡市職員に関する課題	
	石岡市立保育所	
谷田川 泰	石岡駅西口ロータリー改修整備の進捗状況	16
	駅前・東ノ辻線の整備促進	
	東ノ辻地区の下水道整備	
	子育て支援に対する医療費助成の拡充	
関口 忠男	農業者に対する支援策	17
山本 進	石岡市の空家等対策事業と所有者不明土地建物の対策	17
飯村 一夫	上林・上曽線整備事業	18
	小中学校統合再編計画	
石橋 保卓	動物愛護条例の制定	18
	人口減少対策	

質問者	質問項目	頁
岡野 孝男	移住定住の推進	19
	土砂等による土地の埋立て等	
玉造 由美	ゼロカーボンシティ宣言	19
	防災	
村上 泰道	都市公園・都市計画課管理広場・その他市街地内公園	20
	就職支援事業	
	ワクチン接種事業	
小松 豊正	市民会館建設の見通し	20
	高齢者を元気にする政策の具体化	
	子育て支援	
岡野 孝雄	統合再編整備により使われなくなった学校跡地の有効活用	21
	姉妹都市締結	
新田 茜	石岡市の教育行政	
櫻井 茂	博物館の建設	22
	土地利用の規制緩和	
	乗合いタクシーの定時・巡回運行	



紙面の都合上、       で色付けした項目のみ掲載しています。

※スマホなどで、各議員のページに掲載している二次元コードから、すべての質問の録画映像をご覧ください。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。





やすひと 康仁  
すずき 鈴木

## 学校給食費の無償化 こどもの希望と笑顔を守る 施策を



動画

**問** 現在、物価高騰が国民の暮らしに深刻な打撃を与える中、子どもたちの給食費の無償化を求める声が高まっています。県内においても、水戸市が来年度から中学校の給食費を無償化する方針などを決めるなど、広がりをを見せています。そこで、現在の石岡市の助成等の実施状況を伺います。

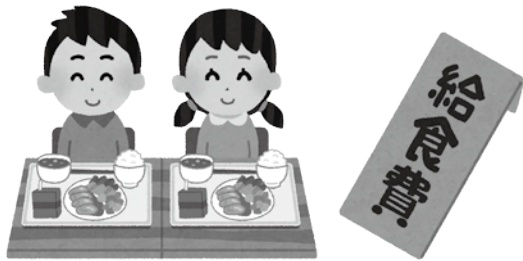
がまず踏み切ることで、この流れを作り、さらには変えていけるのではないのでしょうか。無償化の実施について、考えを伺います。

**答** 当市では平成29年度から、小学校の第3子以降の児童の学校給食費について免除を行っています。さらに、消費税の値上げ等に伴った分として、小学生は月額300円分、中学生は400円分を公費で負担しています。

学校給食は学校の教育の中で欠かすことのできないものと考えています。食育を行っていくための生きた教材としても大変重要です。来年度以降も、物価高騰の社会情勢は当面続くと思われ、子育て

当市の未来を担う子どもたち、その希望や笑顔が奪われないために、給食費の無償化というのは、本当に最低限の投資だと思っています。無償化によって、子どもの習い事、スポーツ、学習塾を辞めさせなくてすむという状況までできています。県内5市町村ほどの実施という状況で、当市

世代の負担が重くなるのが懸念されます。全額を市で負担することとは、保護者の経済的負担軽減に大きく寄与するものと考えていますので、恒久的な財源の確保、交付金の活用も含め、実現に向けた検討をしていきます。



こういち 幸一  
かわい 川井

## 危機感を持って、石岡市 ならではの人口減少対策 を打つべき



動画

**問** 石岡市の人口は減少の一途をたどっており、市民も非常に危機感を持っています。人口減少は全国的な傾向ですが、ターゲット戦略を進め、結果を出している自治体もあります。

ある突出した施策を行うことで、人口減少は止められると考えます。決断と実行こそ、今後重要視されてくるのではないかと思います。

**答** 当市の人口が7万人を割るのはもう目の前に見えてきており、人口減少対策は喫緊の課題だと認識しています。

多くの観光資源に恵まれるフラワーパーク周辺は、石岡市景観計画によって、豊かな里山景観を守るための先導的な景観形成地区に指定されています。建物の高さ・屋根の意匠に制限があり、市民や移住される方の共通の財産として守っていく必要があるものと考えます。また、つくば市内の駐車場の借上料の

当市では朝日トーンネルが開通し、フラワーパーク周辺には多くの他県ナンバーの車が観光に訪れています。そこで、フラワーパーク近隣の都市計画を見直し、自然を満喫できる優良な住宅地として、つくば市や東京方面からの転入者を呼び込む政策を実施してはどうでしょうか。あわせて、通勤通学のためのつくば市内の駐車場の借上料を市が助成することを提案します。当市ならではのインパクトの



▲「先導的な景観形成地区」の指定状況

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



たかの かなめ  
高野 要

## 市職員の退職・休職の現状 任命した市長の責任は

うに感じているのか伺います。

**問** 石岡市の職員は、事務職が約500人、消防職が約130人いますが、令和4年4月から12月までに退職された方が9人いるようです。当市は、退職される方が他自治体と比べ多いのではと最近感じています。退職された方はどのような理由で辞めたのか伺います。

次に、今年度に1か月以上休職した人数は何人になるのか、また、休職理由を基にどのように対応しているか伺います。

今年度、年度期間中にもかかわらず退職・異動した管理職がいまも。もちろん理由はあるわけですが、任命者は市長です。このような事態になったことに関して、市長はどのよ

**答**

職員の退職理由としては、特に中堅層については県や国への転職、または何々がしたいという新たな希望を持って退職される方がいる一方で、給与面への不満、体調不良、対人関係等の要因で退職される方もいます。

今年度の療養休暇者・休職者は、令和5年1月末時点で療養休暇者17名、休職者4名の合計21名で、内訳はケガ2名、疾病1名、メンタル不調18名です。職場環境が要因である場合などについては、必要に応じて医師やカウンセラーに状況を確認するなど、復帰しやすい体制づくりに努めているところです。管理職の退職や年度



動画

途中での異動があった要因としては様々考えられますが、幹部職員としての任用が負担になったこともあるかと認識しています。多くの経験を積むことで、職員自身がどのような分野を目指すのか把握することが必要と考えます。自らのキャリアを自立的に考えられるようにすることで、意欲ある職員の管理職への積極的な登用を促し、組織の活性化を目指していきます。



やたかわ やすし  
谷田川 泰

## 子どもの医療費無償化 市民が求める政策の拡充を

ための有効な取組であるといえます。多くの市民の方が期待している小児医療福祉費支給制度の拡充について、見解を伺います。

**答**

自己負担の無償化については、笠間市が小学生までに限定して実施、かすががうら市は、完全無償化を実施している状況です。

令和3年度の小児外来、入院の自己負担額の実績として、病院での現物給付と償還払いを合わせて4495万8203円、件数は9万2545件です。また、無償化した場合の還付処理を行うための人件費と合わせて約5500万円の財源確保が必要になると見込まれます。予算等を確保



動画

自己負担額	外来	医療機関ごとに、 1日600円、月1,200円上限
	入院	医療機関ごとに、 1日300円、月3,000円上限
	調剤薬局	0円

▲小児医療福祉費(マル福)の自己負担額。茨城県の基準では所得制限があるが、石岡市は所得制限を超えている人も利用できる





せきぐち ただお  
関口 忠男

## 農業振興を図るためにも、担い手に対するさらなる支援策を



動画

**問** 近年、担い手の高齢化や後継者不足により、農業従事者が減り続けている実情の中、有機農業を指す新規就農者への手厚いサポート体制が確立しているということ

では農業者をもっと強力に支援していく必要があると思いますが、新たな支援策について考えを伺います。

**答** 有機農業者に対しては、一つに

国の事業で化学肥料と化学合成農薬の使用を、慣行レベルから5割程度を低減する取組を対象に、栽培面積に応じて交付金が支払われています。二つ目として

、J・Aやさと有機栽培部会が日本農業賞の大賞を受賞されました。この受賞をきっかけに、今後さらに有機農業を支援していく必要があると思われすが、現在の有機農業者に対する支援状況を伺います。

有機農業の生産拡大と有機J・A・S認定取得を、市が事業申請の窓口となっており、農業者支援を行っています。

今年度においては、

国からの臨時交付金を活用し、認定農業者燃油高騰対策応援給付金

や粗飼料価格高騰対策の事業による支援を行ってきました。農業の売りとも言える有機農業の生産拡大を図るため、補助事業等のさらなる活用とともに、農業者全体への市独自の新たな支援策についても検討していきます。



やまもと すずむ  
山本 進

## 相続登記申請の義務化を踏まえ、市の対応は



動画

**問** 年々増加する空家には適切な管理が行われていないものが多く、景観ばかりでなく、防災、防犯、衛生など様々な面で私たちの生活環境に大きな影響を及ぼしています。

率化といった様々な効果が期待されています。これに関して当市はどのような取組をしているのか伺います。

**答** 平成28年度に実施した調査で

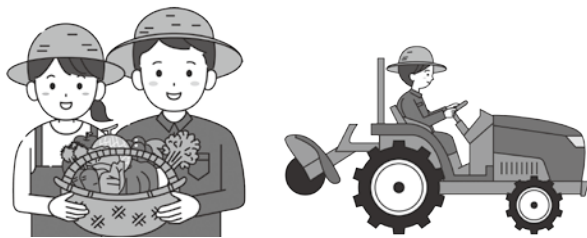
空家等対策の推進に関する特措法の施行を受け、石岡市では平成29年度に、空家等の適切な管理と利活用を進めるために、石岡市空家等対策計画を策定しました。この計画策定から現在までの空家等の増加の実態とその課題について伺います。

また、市内には、相続放棄などで所有者が不明になっている土地や家屋があります。今後、新たな法整備により相続登記や住居変更登記等の申請が義務化され、まちづくりの効

率は、市内に1361件の空家が存在していました。令和3年度の調査では、建て替えや除去等により633件の空家が解消されましたが、新たに935件の空家が発生し、総数は302件増の1663件でした。空家の増加は、景観・環境が悪化し、家屋の倒壊等の危険性が高まるなど、早急な対応が必要だと考えます。

不動産登記法が改正され、令和6年4月から、相続登記申請の義務化等が行われます。

今後は、固定資産税・都市計画税の納税通知書に改正についての案内を同封するとともに、市報やホームページ等で周知を行っていきます。所有者不明の土地の解消が進むことで、固定資産税等の適正な賦課徴収、用地買収等の公共事業の円滑な履行等につながると考えます。



※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



いしむら 飯村 かずお 一夫

## 八郷地区の学校統合再編 計画を見直す考えは



**問** 小中学校統合再編計画では、複式学級のある学校を優先して統合を進めているところですが、八郷地区は統合の時期などが決まっておらず、若干遅れている印象があります。初めに、八郷地区における小中学校統合再編計画の進捗状況について伺います。

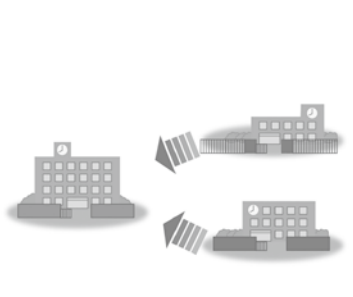
**答** 葦穂・吉生・柿岡小学校の統合再編は、令和4年8月に第一回統合検討委員会が開催され、現在、各校のPTAで意見集約をしており、まとまった時点で統合検討委員会を開催予定です。瓦会・恋瀬小学校は、統合検討委員会から一回での大規模統合を望む」との要望があり、その後の進捗はない状況です。

柿岡小学校については、平成21年に耐震改修、平成30年にトイレの大規模改修を行うなど、機能維持に努めています。統合再編に伴い、スクールバス回転場や教職員駐車場の工事等が必要となるほか、学校側からトイレの洋式化や渡り廊下のフラット化などの要望等もあるため、今後の整備について検討していきたいと考えています。

瓦会・恋瀬小学校の統合検討委員会からの要望は八郷地区全体の計画に影響があることから、石岡市小中学校統合計画審議会などに報告し、ご意見等を伺いながら統合再編を進めていきたいと考えています。また、急速なICT教育の進展など社会情勢に的確に対応する必要があり、計画の見直しも必要部分はあるかと思えますので、検討していきたいと考えています。

八郷地区の統合再編は令和20年ということですが、あまりにも遅過ぎると思います。計画の見直しについて、市長の考えを伺います。

検査していきたく思います。



いしはし 石橋 やすたか 保卓

## 家族の一員であるペットをはじめとした、動物愛護条例の検討状況は



**問** 令和元年第2回定例会において、動物愛護条例の制定についての提言をさせていただきました。昔の飼い猫、番犬という家庭における地位が、今や本当に家族の一員、場合によっては家族よりもペットのほうの地位が高いという家庭もあるようです。動物病院へ行くと、本当に大事そうに犬や猫を抱えて心配そうな顔をして順番を待っている方が大勢います。

動物愛護について、ペットだけではなく、災害時における家畜等の取扱いについて、東日本大震災の福島第一原発周辺の牛が放し飼いにされているという画像も、まだ目に浮かびます。そういったことも起きる可能性があります。

令和5年度から古河市が猫の登録事業を行うとの報道があり、古河市に聞き取りを行ったところ、条例の改正等は行わずに、登録も任意とのことでした。こういった先進事例については、運用状況

等も含めて情報を収集し、どういった形で取り組んでいけるのか検討し、令和5年度中には条例制定に向けたパブリックコメントを実施したいと考えているところです。内容の精査に時間がかかっていますが、早期の制定に向けて、スケジュール管理を徹底するよう努めていきます。

**答** 条例に関するこれまでの検討状況としては、令和元年第2回定例会以降、先進事例調査を行い、令和2年1月に取りまとめを終え、2月にボランティア活動を行っている方々に条例案についての意見を伺いました。令和5年度から古河市が猫の登録事業を行うとの報道があり、古河市に聞き取りを行ったところ、条例の改正等は行わずに、登録も任意とのことでした。こういった先進事例については、運用状況

動物愛護について、ペットだけではなく、災害時における家畜等の取扱いについて、東日本大震災の福島第一原発周辺の牛が放し飼いにされているという画像も、まだ目に浮かびます。そういったことも起きる可能性があります。

等も含めて情報を収集し、どういった形で取り組んでいけるのか検討し、令和5年度中には条例制定に向けたパブリックコメントを実施したいと考えているところです。内容の精査に時間がかかっていますが、早期の制定に向けて、スケジュール管理を徹底するよう努めていきます。

動物愛護条例(※)を制定している県内市町村			
水戸市	古河市	常総市	笠間市
牛久市	守谷市	稲敷市	神栖市
阿見町	(※)自治体によって、条例の名称は異なる		



たかお 孝男  
おかの 岡野

### 小見地内の不法投棄 警察への訴えの進捗は



動画

**問** 小見地内における土砂等による土地の埋立てについて、フレコンバッグが隣接地に落下している件は、警察への訴えの手続きも視野に入れながら、現場が改善されるよう、早期に対応を取っていききたいということでしたが、進捗はどうなっているのか伺います。

に、区長をはじめとする地元と連携を密にして、不法投棄は許さないという形を取ってほしいと思います。

**答** 小見地内で隣接地へ落下しているフレコンバッグについては、落下数や地権者数、土地の筆数、落下場所の特定を行い、不法盛土等対策本部会議に報告をしたところ

です。今後は、石岡警察署生活安全課に相談をしながら、届出に向けて調整をしていく予定で、不法盛土等の問題は

地元住民の関心も高く、地域の不安も非常に高いものであると受け止めています。警察署によると、不法投棄行為者から、当市は非常に厳しい地域であると言われているとの話もあり、一定の成果が出ていると実感しています。

引き続き、庁内及び関係機関、地元住民との連携を強化してまいります。市民の安全安心を確保するため、不法投棄行為者の責任を徹底して追及するなど、今後とも厳しい対応を進めていきます。

私は、石岡市では不法投棄するとすぐに指摘をされて、そして厳しい対策を取っているということが定着すれば、投棄をする業者も来なくなると思っています。行政だけではなく、地元の監視体制や協力がないと、いつ投棄されるか分かりません。引き続き、何か動きがあったときにすぐに連絡が取れるよう



不法投棄

禁止!!



よしみ 由美  
たまづくり 玉造

### ゼロカーボンシティに向け、市民と一体となって 機運の醸成を



動画

**問** 石岡市は、令和4年10月1日にゼロカーボンシティ宣言をしています。市独自の取組を行い、市民と一体となって機運の醸成を図ってはどうか、考えを伺います。

多いのではないかと思えます。販売店に一枚売りの協力をしてもらうことについて、考えを伺います。

**答** ゼロカーボンシティ宣言を行ったことで、2050年までにゼロカーボン達成するという明確な目標を全国に発信し、市の決意を表明しました。

市指定ごみ袋にキャッチフリーズを入れる件については、今後、ごみ袋の発注に合わせて、早急に検討したいと考えています。マラソン等の大会への

また、買ひ物の際レジ袋を購入するのではなく、市指定ごみ袋の一枚売りを買ったほうがよいと考える市民も

市指定ごみ袋にキャッチフリーズを入れるという場合には、販売店登録の内容に追加をし、市ホームページ等で紹介をするなどの対応を検討してまいります。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



宣言内容

▲ゼロカーボンシティ宣言の内容は、上の二次元コードから



※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



むらかみ やすみち  
村上 泰道

### 児童センター前の公園へのトイレ設置 担当部と市長の見解は



動画

**問** 市内の都市公園には近隣公園、

街区公園といった区分があり、街区公園は周囲250メートル以内の方々の公園ということで原則的にトイレの設置はされていませんが、旧市街地の街区公園ではトイレが設置されている状況です。

東小学校区は市内最多の在籍児童を抱える学区でありながら、学区内の街区公園にはトイレの設置がされていません。人口密集地の公園については、トイレの設置が望ましいと感じています。検討するに当たって様々なハードルがあるかと思いますが、トイレを設置するに当たっての課題を伺います。

予算が潤沢であれば要望箇所全てに設置

していただくところですが、一番需要が多

**答**

児童センターを含む東小学校区、石岡中学校区は市内でも最も児童生徒の多い地域ですが、その区域内でトイレがある都市公園は石岡運動公園のみです。児童センターに隣接する公園については、担当としてもトイレの必要性は強く感じていますが、都市公園の管理費など、毎年6000万円を超える経費が発生していることから、都市公園全体としての改修費などのバランスを考え、

トイレの設置を含めた環境整備に努めていきたいと考えます。新規トイレの設置については、利用者の要望等を伺い、必要性をよく検討した上でよりよい公園環境の提供に努めていきたいと考えます。児童センター脇の公園のような利用者の多い公園等については、トイレの設置などを含めた環境整備を進めるよう、担当部局へ指示していきます。

児童センター脇の公園は、利用者も多い



▲児童センター脇の公園は、利用者も多い



とよまさ とよまさ  
小松 豊正

### 学校給食費・国保税 あらゆる分野での子育て 支援の拡充を



動画

**問** 県内で学校給食費の無償化を

実施する自治体が増えてきているということですが、石岡市の状況について伺います。小中学校の学校給食の無償化は、2億1000万円あればできると聞いています。石岡の無駄を節約し、やりくりすれば可能ではないかと思

います。私は、補正予算を組んでも、国の動向を待たないでもやるべきだと思

います。また、子どもの医療費について、近隣のかみがうら市においては、窓口対応する職員を配置し、手続きで医療費負担が無償となるような、きめ細かな子育て支援を行っています。さらに、国民健康保険税の均等割につ

ては、国で未就学児の2分の1の軽減措置が実施されたことから、他自治体でも手厚い均等割の減免を実施して

います。子どもが増えれば負担も増える現状を改善するため、適切に財源を確保し均等割をなくす必要があると考えますが、見解を伺

**答**

当市の令和4年度給食費については、物価高騰などの影響を受けた子育て世帯の負担軽減のため、

国の地方創生臨時交付金を活用し、2学期から3学期まで減免を実施しました。ご指摘がありました無償化を希望する市民からの陳情も承知しているところです。来年度も新たに財源として見込める交

付金等がないか、無償化のための情報収集に努めていきます。

国民健康保険税の子ども均等割をなくすことは、一人当たりの医療費が増大するなかで、財政運営上、慎重な判断が必要であると考えています。子どもの医療費無償化の検討も含め、誰もが安心して子育てができる環境を整備していきけるよう、引き続き取り組んでいきます。







たかお 孝雄  
おかの 岡野

## 地域の財産である廃校の 今後の活用方針は



動画

**問** 全国的に少子化の影響により児童生徒が減少し、多くの学校が統廃合される一方、文部科学省の調査によれば、平成14年度から令和2年度までに8580校が廃校となつていきます。使わなくなった学校は、地域の財産です。そこで、石岡市で今後想定される廃校数と、これまでの活用状況について伺います。

科学省の「みんなの廃校」プロジェクトによるものと言われている。当市でもこのように、全国的な募集をかけた提案を検討するような取組をしてはどうかと思いますが、考えを伺います。

**答** 当市の廃校数については、平成17年の合併以降、平成25年に有明・八郷南中学校、平成30年に城南中学校が廃校となっており、今後統合再編が計画どおり進むと、令和20年までに最大で14校が廃校となる見込みです。これまでの活用状況として、旧八郷南中学校は平成31年4月に県立石岡特別支援学校として利用が始まり、旧城南・旧有明中学校は災害時の避難所として、また、体

育施設を市内のスポーツ団体へ貸し出し、地域に開放している状況です。「みんなの廃校」プロジェクトは、全国の廃校施設情報の集約、廃校利用のマッチングイベントの開催などを行っているものです。当市でも、教育財産や行政財産としての活用の検討に加え、同プロジェクト等の活用や他市の事例なども参考に、民間事業者が行う事業展開の可能性についても検討していきたいと考えます。



▲自治体向けに公開されている廃校活用事例集



あかね 新田

## 子どもたちのために、充実した教育環境の構築を



動画

**問** 毎日子どもたちが通る通学路については、安全の確保を怠れば、事故につながってしまいます。道路の危険箇所への対応は、より迅速な情報共有が必要であると考えますが、見解を伺います。

子どもたちにとって活動しやすい環境を整備するということです。まずは石岡市としての体制の構築が大切であると思いますが、考えを伺います。

**答** 通学路の危険箇所への必要な整備を最優先に行いつつ、児童生徒の安全安心を第一に、学校や警察、関係機関とも連携し、情報共有を図りながら、交通の安全対策に全力で取り組んでいきます。

スクールバス利用の際の保護者負担金は、地域によって保護者負担の金額の差があると思えます。すぐに一律化を実施するべきであり、さらにはもう一歩踏み込んで無償化についても視野に入れていくべきと考えますが、現在の検討状況を伺います。

部活動の地域移行に伴い、指導者の確保や家庭への経済的な負担の面など課題がある中で、一番大切なのは、

つ、保護者負担の軽減の検討及び財源確保のための国への要望活動を引き続き行っていきます。



※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



さくらい しげる  
櫻井 茂

## 土地利用規制を見直し、 住宅を求める方に良好な 住環境の整備を



**問** 石岡市では市内に家を建てたいと希望する方の中で、市街化調整区域の規制があり断念せざるを得ず、近隣の市に土地を求め、ケースが増えているようです。土地利用規制の撤廃は、コンパクトシティを目指すため難しいとされていますが、それを目指すまちづくりの取組にどういった効果が期待できるのか伺います。

**答** 本市が策定した立地適正化計画では、市街化拠点となる場所に住まいを誘導し、公共交通の見直しや充実により生活サービス機能にアクセスしやすい環境を整えることを目指しています。その実現により、施設の維持や市民の生活利便性、インフラ整備に係るコストの低減など、財政的なメリットがあると考えます。

いそのまま建てられるような環境をつくるべきだと思いますが、規制の見直しについて考えを伺います。

フラ整備に係るコストが上昇することが想定されます。現在の市街化区域を維持しつつ、科学的根拠やデータを取った上で、狭隘道路の拡幅などの施策を実施し、今後も都市計画を進めたいと考えます。議員ご提案の内容などについても、検討したいと思えます。



コンパクトシティ化を目指しても、中心市街地活性化基本計画で示されているように、中心市街地の居住人口が10年間で約千人の減少、78%まで落ち込んでおり、他市よりも人口減少率が大きい流れを抑制できていません。狭隘道路を拡幅し、空いた用地に住宅を思

いそのまま建てられるような環境をつくるべきだと思いますが、規制の見直しについて考えを伺います。

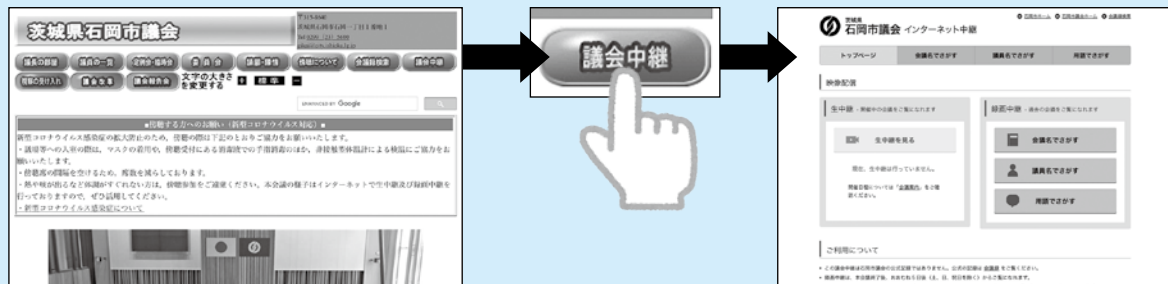
フラ整備に係るコストが上昇することが想定されます。現在の市街化区域を維持しつつ、科学的根拠やデータを取った上で、狭隘道路の拡幅などの施策を実施し、今後も都市計画を進めたいと考えます。議員ご提案の内容などについても、検討したいと思えます。

## ●議会インターネット中継●

### 生中継でも録画でも！本会議の様子がいつでも見られます

石岡市議会では、より多くの市民の皆様の本会議を見ていただけるよう、インターネットによる生中継および録画配信を行っています。スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。

詳しくは、石岡市議会ホームページをご覧ください。



※生中継終了後、録画映像を掲載するまでには、おおむね1週間程度かかります。

※この議会中継は、石岡市議会の公式記録ではありません。

公式の記録は会議録をご覧ください。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

# 常任委員会の活動

石岡市議会には3つの常任委員会が置かれており、各委員会は、担当する部門に関する市の業務内容の調査や、議案と請願・陳情の審査などを行っています。委員会は議会の閉会中も開催しており、積極的な議論が交わされています。

ここでは、最近の委員会において議論された主な内容をご紹介します。

## 総務企画委員会

2月3日開催の委員会では、市民参画型のワークショップやシティプロモーション推進懇談会の活動により、市内外の人に市を知ってもらうためのブランドメッセージを含む指針を策定する説明がありました。策定に当たりロゴマークを公募していくとしたところ、委員からは、情報発信を充実させない限り効果を生み出さないのではないかといい意見がありました。

3月13日開催の委員会では、指針に対するパブリックコメントの結果とロゴマークオンライン投票結果

## シティプロモーションの推進

の報告がありました。6つの候補から1つのデザインをロゴマークとして採用するとの説明に対し、委員からは、マスコットキャラクターとの区別がつかないといった意見や、特徴的なデザインが多いため、様々な場面に応じて残りの作品も使い分けてはといった意見が出されました。執行部からは、何かしらの生かし方がないか協議していくとの答弁がありました。



▲新たに採用したロゴマーク

## 文教厚生委員会

令和4年4月に改定された石岡地域医療計画では、行政が担う対策に係る取組として、「体制の維持」「体制の発展」「人材の育成」「医療ニーズの把握と情報発信」の4つの柱が掲げられています。

2月1日開催の委員会では、「体制の発展」に基づく取組として、産科医療施設開設支援に向けた検討状況について報告があり、全国の先進事例や石岡地域の医療機関への産科開設意向のヒアリング結果の説明を受けました。

3月10日開催の委員会では、産科医療施設開設支

## 地域医療対策事業

援基金の創設に関する議案の審査を行ったほか、執行部から今後みかすみがうら市・小美玉市と協議を続けていくことや、事業スケジュールなどの説明があり、委員からは、「産科医は従前から要望が強く、地域においても必要なことだと思うが、非常に難しい問題でもあるので、成功事例を参考にしながらぜひ実現していただければ」との意見がありました。



## 産業建設委員会

3月14日開催の委員会では、一般会計補正予算など、付託された議案の審査を行い、すべて原案可決すべきものと決しました。一般会計補正予算の中で、木の住まい助成事業について、当初予算時の見込みよりも実績が減少したことに関し、委員からは、予算を立てているのであればもっと使ってもらおうような意向でPRしたりなど、考慮していただきたいなどの意見が出されました。

また、旭台会館の土地の購入の議案に関して、これまでの経緯などの質疑がなされ、その後の討論では、

## 旭台会館の駐車場用地

用地を購入し市民の方に使ってもらった方がいいという賛成の立場と、執行部の議会に対する対応、団体意思の決定などを軽んじている行為は、地方議会の原則に照らし合わせてもあってはならないことではないかという反対の立場からそれぞれ討論がなされ、その後の採決においては可否同数となり、委員長裁決で原案可決すべきものと決しました。



▲石岡市旭台会館

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



## 委員会の構成

石岡市議会では、議案や陳情などの審査を少人数で能率的・専門的に進めるため、所管ごとに3つの常任委員会を設置しています。また、議会を円滑に運営するため、各会派の代表者による議会運営委員会を設置し、議長からの諮問事項や運営上の課題の協議、議会のルールづくりなどを行っています。そのほか、各常任委員会から選出された議員による議会広報委員会を設置し、議会広報紙や議会報告会などに関する協議を行っています。

令和5年5月16日開催の第2回臨時会において、各委員会の構成が以下のとおり決まりました。

(注)◎印：委員長 ○印：副委員長

総務企画委員会 (定数8)	文教厚生委員会 (定数7)	産業建設委員会 (定数7)	議会運営委員会 (定数7)	議会広報委員会 (各常任委員会から2名)
総合計画、行財政改革の実施状況などの企画に関することや、税金に関すること、市の人事制度、防災、消防などについて調査、審査します。	市内小中学校に関することや文化振興、子どもやお年寄りの福祉に関することなどについて調査、審査します。	農業や商工業の振興、道路や上下水道、公園の整備、都市計画、市営住宅の管理運営、協働のまちづくり、環境問題などについて調査、審査します。	議会の運営に関することや議会の会議規則・委員会条例などについて協議します。	議会広報紙やホームページ、議会報告会などについて協議します。
◎櫻井 茂	◎岡野 孝男	◎岡野 孝雄	◎谷田川 泰	◎川井 幸一
○鈴木 康仁	○玉造 由美	○川井 幸一	○鈴木 康仁	○新田 茜
菱沼 和幸	村上 泰道	鈴木 行雄	岡野 孝男	小松 豊正
池田 正文	小松 豊正	高野 要	池田 正文	谷田川 泰
谷田川 泰	勝村 孝行	関口 忠男	山本 進	飯村 一夫
石橋 保卓	中根 淳一	山本 進	岡野 孝雄	中根 淳一
飯村 一夫	富田 雅史	新田 茜	(欠員1)	—
鈴木 将史	—	—	—	—

## 一部事務組合議会議員の選出状況

石岡市は、他自治体とその事務の一部を共同で処理するため、4つの一部事務組合に参加しています。これらの団体にはそれぞれ議会が設置されており、その議員には、団体を構成する各自治体の議会から選出された議員が就くことになっています。

石岡市議会からの一部事務組合議会議員選出状況は、以下のとおりです。

湖北水道企業団議会	菱沼 和幸	池田 正文	谷田川 泰	勝村 孝行	飯村 一夫	鈴木 康仁	—
湖北環境衛生組合議会	鈴木 行雄	高野 要	岡野 孝男	新田 茜	中根 淳一	富田 雅史	鈴木 将史
霞台厚生施設組合議会	関口 忠男	山本 進	小松 豊正	玉造 由美	櫻井 茂	—	—
石岡地方斎場組合議会	鈴木 行雄	村上 泰道	岡野 孝雄	石橋 保卓	川井 幸一	新田 茜	—

## 編集後記

令和5年4月23日に行われた石岡市議会議員一般選挙により22名の議員が選ばれ、令和5年5月1日から、新たな4年間のスタートを切りました。

今回の広報紙には全議員の顔写真を掲載しておりますのでご確認いただき、さらには議員がどのような活動をしているのか、ぜひ本会議・委員会の傍聴やインターネット議会中継等を通じてご覧いただければと思います。

本年5月には新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類へと移行し、議会活動もより制限のないものへと変化していく中、わたくしども議会広報委員会の委員も新しい顔ぶれとなり、気持ちを新たにしているところです。市民の皆様にとってより身近な議会となっていけるよう、さらなる広報広聴の充実を図っていきたく思いますので、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。(川井)

### ●議会広報委員会

委員長 川井 幸一 副委員長 新田 茜  
委員 小松 豊正 委員 谷田川 泰  
委員 飯村 一夫 委員 中根 淳一

## 第2回定例会の予定

6月

月日	内容	場所	中継
6月13日(火)	開会日(議案の提案理由説明など)	本会議場	○
6月19日(月)	一般質問	本会議場	○
6月20日(火)	一般質問	本会議場	○
6月21日(水)	一般質問	本会議場	○
6月22日(木)	議案質疑	本会議場	○
6月23日(金)	文教厚生委員会	委員会室	
6月26日(月)	総務企画委員会	委員会室	
6月27日(火)	産業建設委員会	委員会室	
6月28日(水)	議会運営委員会	全員協議会室	
6月29日(木)	閉会日(議案の採決など)	本会議場	○

